

電機労働者懇談会

事務局Eメール; denkikon@jcom.home.ne.jp
ホームページ; http://www.denki-joho.jp/

2019年2月発行 号外

本部: 03-6421-5323

142-0043 東京都品川区二葉2-20-8-2F

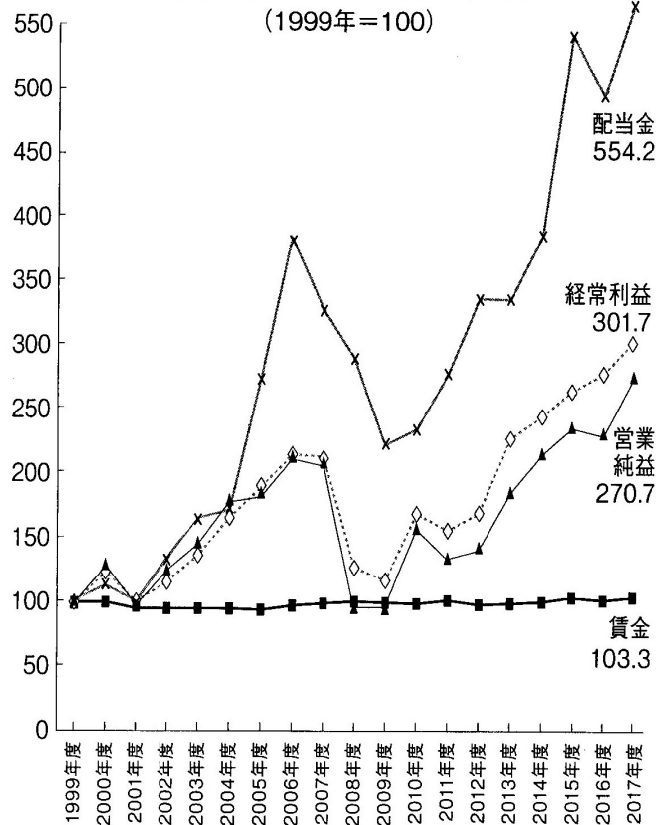
関西: 06-6354-7237

電機懇「19春闘への提言」(骨子)

大幅賃上げ、人間らしく暮らせる社会を

[1] 大企業の利益、株主配当、賃金の推移

儲けは賃金に回らず株主と企業の懐に
(1999年=100)



(注) 資本金10億円以上の大企業(金融・保険のぞく)
資料: 財務省「法人企業統計」

誰でも2万5千円の
賃上げを

連合総研の家計調査では、3割の世帯が赤字で、7割の世帯が支出を切り詰めています。
その原因は、実質賃金が6ポイントも下がり(安倍政権の6年間で)、税・社会保険等の負担が増えているからです。
19春闘では、大幅賃

上げと賃金底上げは急務となっています。先進国の中で、日本だけが賃金の上がない国になっています。企業の儲けが、賃金に回らず、もっぱら株主や企業の懐に入っているからです。(図示)
大企業の内部留保は、前年度より22兆円も増え、425兆円もの巨額なものです。大幅賃上げは、内部留保の一部を切り崩せば可能です。

すべての労働者に
ベアと定昇を

電機の中では人事評価を理由に、ベア分の格差や定昇分を抑制している企業があります。
ベアはすべての労働者に一律支給すべきものです。定昇相当分は、労務構成の変化分(定年者との新入社員と入替)であり、

働きやすい
職場環境を

「精神障害」の労災申請(17年度1732件)が急増しています。その要因は長時間労働にあり、時間管理があいまいな裁量労働制の広がりがあります。労働局などに寄せられた労働相談では、「いじめ・嫌がらせ」がトップになっています。その背景には、リストラによる退職強要、上司によるパワハラ、成果主義による人間関係の悪化などがあります。「心身の健康を守り、人間らしく働ける職場」を実現しましょう。

内部留保を還元し2万5千円以上の賃上げを 雇用と地域経済を守り、労働条件向上の春闘に

電機大手は、5年連続でベースアップを行いました。1000円から3000円と低額。これでは、生活を向上させ、長期低迷の日本経済を良くすることもできません。今年こそ、誰もが生活向上できる大幅賃上げを勝ちとる春闘にしていきたいと思います。

内部留保を活用させ
大幅賃上げを

大企業は425兆円を超える巨額の内部留保をため込んでいます。

この内部留保の多く一部・数%を賃金に還元すれば、数万円の大規模賃上げは可能です。

電機・情報ユニオンは、「誰でも時間額1500円以上、月額2万5千円以上の賃上げ」の獲得を19年春闘の基本要請として呼びかけます。

産業別最低賃金は、時給1500円以上に

非正規雇用で働く労働者は雇用労働者の37・3%の2036万人となり、年収200万円以下の労働者は113

2万人に達しています。

電機・情報ユニオンは、「電機で働く非正規雇用労働者をはじめすべての労働者が、電機連合の年齢別最低賃金制度(日立の事例: 20歳16万2000円、30歳19万5500円、40歳以上22万7000円)が適用されること。産業別最低賃金として、いますぐ時給1000円以上、1500円」を要求します。

雇用と地域経済を
守る春闘

電機大手がこの7年間で44万人を超える正社員のリストラを強行するなか、企業的身勝手なリストラに反対し、雇用を守る運動が前進しています。

NECの3000人黒字リストラに対しては神奈川労連や当ユニオンなどで構成するNECリストラ対策会議が、東芝の粉飾決算リストラに対しては東芝リストラ対策会議が、日立の常時リストラ・黒字リストラに対しては日立リストラかながわ対策会議が職

場と地域のたたかいを結集し、リストラ反撃の運動を進めています。

電機産業の大リストラに対して、電機の仲間が力を合わせて雇用と地域経済を守っていきましょう。

労働法制大改悪を阻止し
安心な職場に

安倍自公政権は昨年6月、過労死家族の人たち、全労連や連合をはじめ労働界がこぞつて反対する中で、「残業代ゼロ制度」(高度プロフェッショナル制度)を導入しようとした。これは、長時間労働を前提とした労働条件の悪化を招くもので、労働者の健康と安全を脅かすものである。我々は、この制度の導入を強く反対し、労働条件の向上と労働者の権利の保障を求め、労働法制の大改悪を阻止し、安心して働ける職場の実現を求めよう。



2018年12月1日(土)
NECリストラ対策会議 結成総会

ナル制度)などを柱とする「働き方改革」一括法を強行採決しました。

今春闘で、職場に「残業代ゼロ制度」の導入を阻止し、「時間外労働の上限を週15時間・月45時間・年360時間までとする」こと、勤務時間インターバルを11時間以上とする「こと」を求めたいと思います。

大幅賃上げや働くルールの改善は労働者の生活を向上させるだけでなく、日本経済を正常化し、拡大するカギです。

元氣よく、19年春闘をたたかっていきましょう。

一人でも入れる 困ったら
電機・情報ユニオンに相談を

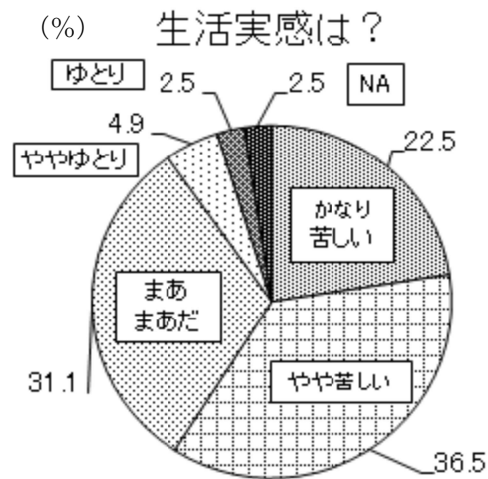
〒142-0043 東京都品川区二葉2-20-8 染野ビル2F
Tel 03-6421-5323, Fax 03-6421-5324 Email: denkiunion@gmail.com



生活改善必要額(月額) 3万円以上が75%に達す！

電機懇と電機・情報ユニオンが協同して取り組んだ19春闘要求アンケートに全国の職場から協力を頂きありがとうございます。1月初旬までに寄せられたアンケートの中間集計408枚の結果から特徴を報告します。

寄せられたアンケートは、非正規の方が11.8%、再雇用者も4.9%でした。男女比では、女性が17.6%です。年齢分布は、20歳代が7.4%、30歳代が27.0%、40歳代が21.1%、50歳代が33.3%となっています。切実な要望・意見が33.3%の方々から届きました。「あなたの生活は、月額あといくら必要ですか」の加重平均は3万6555円となりました。

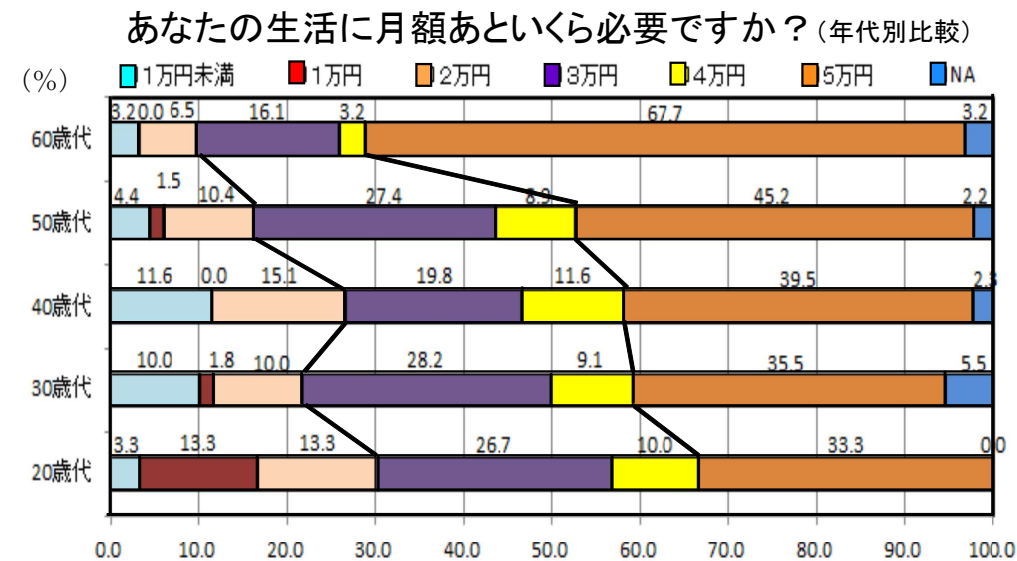


生活実感では、「かなり苦しい」「やや苦しい」を合わせると59.0%と昨年より増加し、「まあまあだ」が3.7%減少しています。

年代別分類でのピークは、60才代が78%で、20歳代でも53%となっており、正社員でも56%になっています。

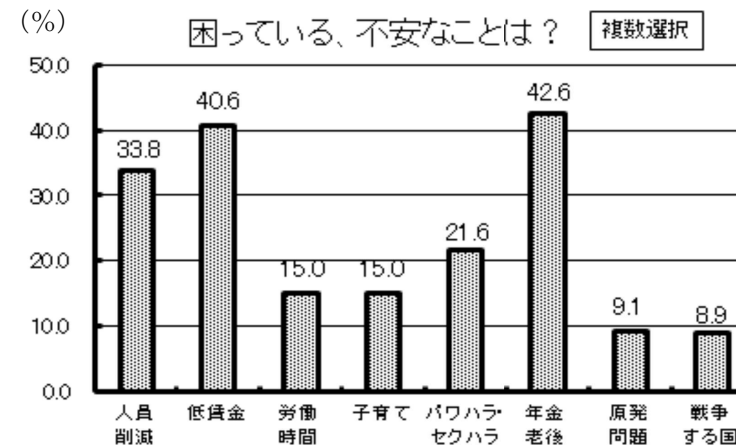
残業時間での分類では、残業時間ゼロがもっとも高く71%となっています。

健康分類では、健康と答えている人でも39%で、心の病で不安に感じている人が74%と最も高くなっています。



生活に月額あといくら必要ですか？では、金額的に3万円以上が75%となっており、最高は再雇用で100%で、正社員でも74%となっています。残業が60時間以上となっている人でも58%と生活の苦しさを反映して高額要求となっています。

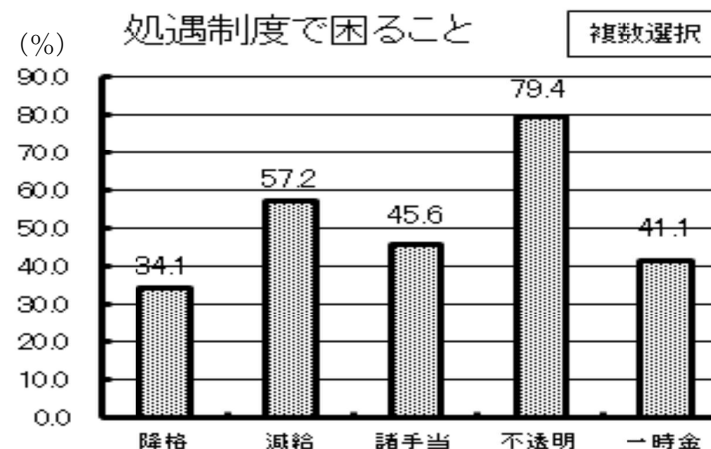
アンケートへのご協力ありがとうございました



全体集計では「年金・老後」が最高の42.6%であり、30歳代でも21%と全年代で将来への不安があります。

2番目が「低賃金」40.6%となっており、20歳代でも26%となり、切実な課題となっています。

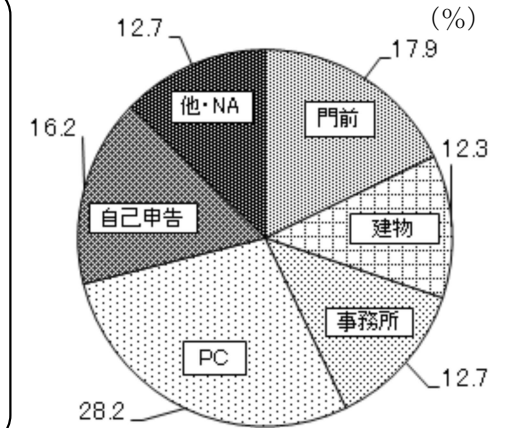
今までの設問「戦争する国」も関心が高かったです。



16春闘時から設問している「処遇制度」に関しては、ベースアップが実現されず「降格」「降給」制度が導入されている中で、「不透明な査定」で困っている人が最大で79.4%、減給が57.2%、諸手当の廃止が45.6%と続いています。

「降格」「降給」に困っている人が正社員で35%、20歳代で45%、管理職でも21%となっています。

労働時間の管理方法



19春闘で初めて設問した「労働時間管理」に対して円グラフの結果となりました。カードリーダーで管理しているのは、43%と異常な事態と言えます。厚労省は1分単位での管理を徹底されており、改善を実現させましょう。

アンケートに寄せられた声！

- ◆パワハラとセクハラにあい通院しています。セクハラ・パワハラ対策窓口を設立し一刻も早く苦しんでいる従業員を救済してほしい。(東芝、正社員、30歳代、女性)
- ◆残業時間を減らす前に、適切な教育、能力向上の為に研修を高頻度での開催を。(日立、正社員、30歳代、男性)
- ◆心の底から日本が国として派遣業を廃止してくれる日が早く来るように願う。(三菱電機、非社員、40歳代、女性)
- ◆成果主義能力給などで職場がギスギスしている感じです。(富士電機、正社員、50歳代、男性)
- ◆子供が大きくなり、出費がかさむのに月給が安すぎてさらに、昇給しないので不安でしょうがない。子育て世代にだけでも手厚い手当をしてもらいたい。(ルネサス、正社員、30歳代、男性)
- ◆製造人員ばかり減らし間接の人員ばかり増えて製造がおわれています。(パナソニック、正社員、50歳代、女性)
- ◆シニア再雇用で賃金は大幅に下がりましたが、仕事の負担は変わらない。(沖電気、非社員、60歳代、男性)
- ◆Vワークが無くなり、残業削減されているので、実質減給で厳しい。(NEC、正社員、40歳代、男性)